

渡辺ハウジングOBの皆様と
未来のお客様にお届けする

やすらぎ通信

渡辺ハウジング
03-3959-8743



「暑いですね！」会う人ごとに
交わす挨拶はこればかり。
長期予報通り、日本中が猛暑に
包まれていますが、皆さんは、
如何お過ごしでしょうか？

水分補給、十分な睡眠、バランスの良い食事、そしてクーラー
のかけ過ぎなどにも注意して、お元気でお過ごしくださいね。
子供たちが楽しみにしていた夏休みが始まって、お母さんは、
いつもより少～し忙しくなるかもしれませんが、子供の成長を
見守りつつ、ご家族一緒の時間を有意義な
ものにして下さい。



快適に生活をするために！(7)

住宅は、他の商品と異なり、住まい方、手入れの仕方で
寿命が長くも短くもなるものです。

いつまでも快適に暮らすための参考となるポイントに
ついてお伝えしていきます。

【キッチン (火災)】

ガスコンロの周りには、紙類・油缶など引火の原因に
なるような物を置かないように気をつけて下さい。

揚げ物の最中に電話や来客があった時は、必ず火を止め
てからその場を離れるようにして下さい。

万一のため、キッチンには消火器を一本備えましょう。

【ガス (火災・中毒)】

ガス器具使用時の換気・消し忘れなどにご注意下さい。
引き込み管の埋設位置は必ず確認して下さい。

特に、後から工事を行う場合には注意が必要です。

【台所】

台所は日々の炊事に使用され、住居の中で最も汚れやす
い部分ですが、衛生面からは一番清潔さを保たなくては
ならない場所です。

【換気扇】

換気扇は取り外しができるので、時々掃除して下さい。
換気扇は煙や臭いを消すだけでなく、部屋の換気装置に
もなります。

調理をしていない時でも、時々回すようにして下さい。

【流し台まわり】

毎日の汚れは、その日のうちに落とすようにして下さい。
ステンレス製のものには、使用後に全体を洗い流して、水
気を残さないように拭き取って下さい。

ステンレスの上に、鉄製の包丁・缶や瓶などを長いこと
放置するとサビが発生することがあります。サビがつい
た時は、ステンレス用クリーナーで磨いて下さい。

また、人工大理石の上に熱したお鍋など直に置かないで
下さい。焦げ跡が残ることがあります。

【ガスコンロ】

ガスコンロの汚れは、油分を含むことが多いので、時間
が経つとこびりついて取れにくくなります。油はねや吹
きこぼれは、早めに拭き取ることを心掛けて下さい。

五徳は、コンロからはずして洗い、ガスバーナーは、目
詰まりしないように、時々バーナー専用ブラシで磨いて
下さい。



次回に続く

「蓮の花」

夏、夜が明ける頃から、鮮やかなピンクや白色の花が
ゆっくりと開き、幻想的な美しさを見せる蓮。

夜露が水玉になって葉の上をころころと転がり、朝日
にきらめくのも清々しい光景です。

その優美で清らかな蓮は、天上の花に例えられていま
す。仏教では、「蓮は泥より出でて泥に染まらず」と
いう言葉の通り、泥の中に生まれても汚れなく清らか
に咲くことから「清浄無比の花」と尊ばれています。

多くの仏典に蓮華(れんげ)の名で登場し、仏像の台
座もその形がよく使われています。お盆の盆棚にも蓮
の花を模した盆花を飾り、蓮の葉は、
ご先祖さまや仏様にお供えを捧げる
ための器として使われています。



大切な何かを失くしてしまった

・・・？



「TPO=Time Place Occasion」

つまり、時と場所と場合に応じること。

これは確かに以前よく使われていた言葉ですが、なぜか、最近ではあまり耳にしなくなったような気がしませんか？

TPO とは、本来その場に居合わせた人と人が、お互いに気遣うことで、相互が快適に過ごす為の最低限のルールだと思います。

しかし、皆さんに思い浮かべてほしいのは、電車やバスなどの乗り物の中や、公共の場所での行動です。

まるで自分だけの空間のように、大きな声で携帯電話で話をしたり、優先席の傍らでスマホを操作してゲームを楽しんだり、はたまた座席でお化粧を直している女性や、余程お腹が空いているのか、おにぎりやパンを食べたり・・・。こんな人たちを見かけたことはありませんか？

これは、TPO を考えた行動とは思えないような気がするのは私だけでしょうか。

ただ、こういう状況を作り出した、言い換えると可能にしたのも今の社会なのです。

と言うのも公共の場を自分の空間足らしめるものは携帯電話であったり、パソコンであったり、音楽端末であったりするわけで、とりもなおさず社会や生活空間の至る所にコンピューターが存在し、知りたい情報にいつでも、どこでも簡単に接続できる環境に行き着いた姿なのです。

あるモバイルマーケティングの専門家は、今日のこの状況を、「生活者にアプローチする機会が無限に増えた」と喜んでいました。

つまり、退屈極まりない通勤・通学手段である電車やバス内が、企業にとっては大きな可能性を秘めたプロモーションの空間になったわけです。でも、私は、これを手放しで喜ぶ気にはどうしてもなれないのです。



私は、以前に電車内での諍いを何度か目にしたことがあります。

乗客同士が、押した・押された、肩が触れた、荷物が身体に当たった、などと些細なことと言いつ争っている姿はとても大人同士という感じがしませんでした。

きっと多くの方が、電車やバスの中を自分だけの時間・空間だと感じているからこそ、それを侵されるような状況には突発的に怒りが高まるのではないのでしょうか。

技術の進歩により、「いつでも、どこでも」の社会は実現されましたが、同時に、私たちは、「大切な何かを失くしてしまった」のかもしれないですね。皆さんはどう思いますか？

「編集後記」

連日の暑さ、皆さんはどんな工夫をしていますか？

暑いからと言って、クーラーの効いた部屋で、冷たいものばかり飲んだり食べたりするのは身体によくありません。

「風鈴」「金魚鉢」「うちわ」「蚊取り線香」など、日本古来から暮らしの中で使われてきたツールを上手に取り入れてみるのは如何でしょうか？

意外と効果が期待できるかもしれませんよ。

今回は、7・8月合併号です。

お読みいただき有難うございました。

※「やすらぎ通信」をメールでご覧いただけます。

ご希望の方は、アドレスをお知らせください。



編集責任者

渡辺 田鶴子

